

お世話になっております。

年度最後の月に入りましたが、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念により異例の対応を強いられ、先生方もご多忙を極めていらっしゃるのではないのでしょうか。

早期の事態の収束を祈るばかりです。

さて当財団では、若者の今の関心事や価値観・クルマに対する意識を探り、

今後の財団活動に役立てることを目的として、「クルマに関する高校生意識調査」を実施しています。

2013年より隔年で実施しており、2019年で4回目となりました。

15の設問を通じ、現在の関心事やクルマに対する意識等の変化を時系列でみています。

今回は、当調査結果に関するトピックスをご紹介します。

(1) 現在の関心事

・「クルマ」に関心があるとの回答は7.3%で、トップ3の「音楽（同63.0%）」、「SNS（同58.0%）」、「ゲーム（同54.3%）」とは大きな差があります。
残念ながら、この傾向に2013年以降大きな変化はありません。

(2) 普通免許の取得意向

・全体では84.4%と、過去最高を記録した前回から7.2ポイント低下
・男性が90.0%（前回差：2.0ポイント低下）に対し、女性は79.0%（同：14.0ポイント低下）
・免許取得意向がない理由について、女性の53.1%が「自分で運転するのは怖いから」と回答

(3) クルマの所有意向

・全体では80.4%と、過去最高を記録した前回から7.3ポイント低下
・男性が88.5%（前回差：1.2ポイント向上）に対し、女性は72.4%（同：15.6ポイント低下）

今回は、上記(2)、(3)の結果にみられるように、男女間の回答で大きな差異が生じました。

またその他の設問からは、女性は男性以上にクルマが自身の生活に与えるメリットを重視していることも明らかになりました。

ご存知のようにクルマ業界は「100年に一度の大変革期」にあるといわれています。

クルマの電動化や自動運転等の将来技術に対する注目度も高まっているこの状況を、当財団としてはクルマへの関心を高めるチャンスと認識しています。

このような男女間の意識のギャップも踏まえながら、今後も高校生及び先生方の支援に繋がる活動を強化してまいります。

尚、当調査結果の報告書をご要望される方は、当財団までご連絡願います。

あわせて、本件に関するご感想やご意見もお寄せください。

いずれも本メールに対する返信で結構です。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/uf.php?id=149239601>

過去に配信したメルマガは、以下 URL よりご覧になれます。

▼バックナンバー

<http://www.jaef.or.jp/7-mail-magazine/index.htm>